

県は平成24年度「とちぎ産業活力大賞」の表彰企業を決定し、特別賞には建設コンサルタントの第一測工（宇都宮市）が選ばれた。2月4日に宇都宮市のマロニエプラザで開かれる「とちぎ産業活力フォーラム2013」で、表彰式と受賞企業による取組み事例が発表される。

第一測工は、培ってきた技術を生かし地図情報システムの技術を活用した地図をメーン基盤とす

県の産業活力大賞

第一測工が特別賞

来月4日のフォーラムで表彰

る情報サイトを運営。官民合わせた情報の提供が特長の「うつのみやマップ」や「宇都宮市中心市街地空き店舗情報システム」などの運営により、地域活性化に貢献してきた。同時に、地域の雇用の確保や環境保全活動にも積極的に取り組む姿勢が賞につながった。

とちぎ産業活力大賞は、本県産業の振興や地域経済、地域社会の活性化に貢献した県内の企業や産業関係団体などを表彰。表彰企業などの功績を称えるとともに、取り組みなどを広く紹介することで、県内の中小企業と気運の醸成を図ることが目的。20年度から実施している。

今年度は応募8件の中から、最優秀賞に大妻工房（足利市）。優秀賞は道の駅しもつけ（下野市）とタスク（栃木市）、特別賞には第一測工のほか、佐藤化成工業所（日光市）が選ばれている。